

対象者の領域	※該当する項目( )に○を入れる。 身体障害 (○)、精神障害 ( )、発達障害 ( )、高齢者 ( )、 その他 ( )
自助具の分類	※該当する項目( )に○を入れる。 食事動作 (○)、整容動作 ( )、更衣動作 ( )、排泄動作 ( )、入浴動作 ( )、 コミュニケーション ( )、趣味・余暇活動 ( ) その他 ( )
用具の種類	※該当する項目( )に○を入れる。 工夫・改良品 ( )、個別製作品 (○) ※ <u>工夫・改良品</u> 市販品を工夫・改良し活用しやすくした物、 <u>個別製作品</u> アイデアから個別に制作したオリジナルな物、とする
応募作品の概要	※作品の目的や効果、特徴、新規性・独創性（オリジナリティー）などを簡潔に記載する。 目的：ペッドボトル開閉 特徴：握り動作やつまみ動作が不十分でもペッドボトルの蓋を自力で開閉することができる。愛着を持ち使用して頂けるように、象をモデルに作製した。 ペッドボトルの蓋と上肢装具の廃材（装具作製時に余った部分）アクアプラス（酒井医療株式会社）を使用することで低コストにて作製が可能。 作製の背景：同室患者様から、リハビリに励もうとペッドボトルの飲み物を頂くことが多かった担当患者様より、「もらったその場で一緒に乾杯をしたい」と希望があった。今まで、看護師またはリハビリスタッフに、飲み物をもらった後に開けてもらう必要があったが、自助具を使用することにより、その場ですぐにペッドボトルを開閉することができるようになった。象にした経緯は、食事動作において箸ぞうくん（有限会社ウインド製）を使用しており、飲水動作においても、愛着が湧く様に象をモチーフに作製した。
工夫したポイント	ギランバレー症候群を発症し、両側上肢の握り動作やつまみ動作が不十分な方へ作製したこともあり、ペッドボトルの蓋を回す部分（象の耳に相当する部分）を邪魔にならない程度に手との接触面を増やし、効率良い力源となる様に配慮した。 動作遂行を容易にし、ペッドボトルの蓋が空回りしない様に、装具に使用しているペッドボトルの蓋部分の裏側に滑り止めを糊で張り付けした。 愛着を持ち使用して頂けるように、かざり部分として、目と鼻を装着し、象に見立てた作品とした。 低コストかつ迅速に作製できる形状とした。
利用上の留意点	※使用上の注意点、耐久性、衛生面といった留意点を記載する。 耐久性：アクアプラス（酒井医療株式会社）を使用しているため、熱による変形が生じる可能性がある。鼻の部分など飾り部分が糊で装着している為、剥がれる可能性がある。

【応募作品の紹介】 \*A4 用紙 2 枚以内にフォントサイズ 10.5pt にて記載してください。

作製の準備	※使用材質、道具、工具、材料費、などを記載する。 材質：ペッドボトルの蓋，アクアプラス 3.2mm，（カックアップ作成時の廃材 約 5 cm×3～5 cm 程度を 4～6 枚），滑り止めシート（DAISO），ぬいぐるみ用動く目玉ボタン 15.個入り（DAISO），鼻部分：テープ 工具：糊，ヒートパン，ヒートガン 材料費：100～300 円程度（全て新品で購入した場合は 300 円程度，物品があれば，ペッドボトルの蓋の 100 円のみ）
-------	--

※作品の外観、作り方・製作過程、活用場面について写真と説明文を用いて記載する。

※画像は最大 10 枚とし、自助具の特徴や使用状況が分かるような写真を使用する。

## 1. 作品の外観

象をモチーフに作製。

ペットボトルの蓋を覆う様にアクアプラスを型取り・硬化させ

両側に象の耳部分を持つ部分として、取り付けた。

最後に目や鼻を飾りとして貼り付けしている。



## 2. 作り方・製作過程

①ペットボトルの蓋にアクアプラスを型取り，硬化させる。

②耳部分（持つ部分）を1つずつ作製．手との接触面をなるべく多くするために，丸みかつ厚みを持たせながらアクアプラスを軟化している状態で丸めた後に硬化させる。

③ペットボトルの蓋を型取りしたアクアプラスに②をヒートガンで熱して，両側に接着する。

④目を①に取り付け，鼻をつける

⑤ ①の裏側に滑り止めシートを糊で張り付ける。



### 3. 活用場面

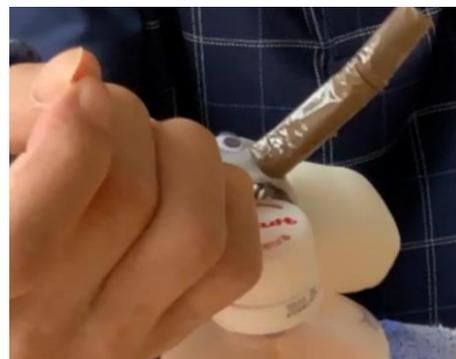
① 自助具を開閉したいペッドボトルに装着する。



② 耳部分を持ち、自助具を回す。手で押さえられる大きさは机上で行い、500ml以上の大きく両手で押さえられないペッドボトルは両大腿部に挟んで、自助具を回す。



③ ペッドボトルの蓋が開けることができる。蓋は自助具内側にくっついて外れるため、閉める場合は再び自助具をペッドボトルにはめて、回す事で開閉が行える。自助具を外す際は、持ち手部分を交互に傾けながら、外すことができる。



応募作品の特徴

<写真の使用に関して> ※該当する項目( )に○を入れる。

用いている写真に個人情報が含まれる場合：

⇒対象者に同意を得ている ( )、対象者に同意を得ていない ( )、該当せず (○)

※ご記入いただいた個人情報は、本コンテストの目的以外には一切使用致しません。